

総合内科

■ スタッフ

科長	岡本 隆二
副科長	田辺 正樹

医師数	常勤	1名
	併任	9名
	非常勤	0名

専門医取得状況

岡本隆二（日本内科学会認定総合内科専門医、日本循環器学会専門医、日本高血圧学会専門医）

田辺正樹（日本内科学会認定総合内科専門医、日本循環器学会専門医、日本超音波学会専門医、日本感染症学会専門医）

杉本和史（日本内科学会認定総合内科専門医、日本消化器学会専門医、日本肝臓学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医）

土肥 薫（日本内科学会認定総合内科専門医、日本循環器学会専門医、日本超音波学会専門医）

山本憲彦（日本内科学会認定総合内科専門医、日本消化器学会専門医、日本肝臓学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医）

石川英二（日本内科学会認定総合内科専門医、日本腎臓学会専門医、日本透析学会専門医）

栗田泰郎（日本内科学会認定総合内科専門医、日本循環器学会専門医、日本心血管インターベンション治療学会専門医）

藤本直紀（日本内科学会認定総合内科専門医、日本循環器学会専門医）

村田智博（日本内科学会認定総合内科専門医、日本腎臓学会専門医、日本透析学会専門医）

中谷 仁（日本内科学会認定内科医）

■ 診療科の特色・診療対象疾患

臓器別診療にとらわれない、幅広い領域の内科疾患を対象に横断的な診療を行っております。症状や身体所見の原因となっている基礎疾患の診断に苦慮する患者や多臓器にわたる疾患群を有する患者に対しても、必要に応じて内科各分野の専門医のアドバイスを得ながら、質の高い医療を提供することを目指しています。

1. 当科の特色

- 単一の疾患だけを対象とするのではなく、併存する多疾患を全身的な観点からとらえた診療を行っております。
- 確定診断に難渋する患者に対して多くの専門性の高い診療科と連携しつつ診断に導きます。
- 生活習慣病、メタボリック症候群の引き起こす心血管疾患や脳血管障害の予防と患者教育を行っております。
- 総合内科を担当する医師の多くは日本内科学会が認定する内科認定医・総合内科専門医の資格を有し、豊富な経験を有しています。
- 必要に応じて入院していただき、適切な検査・治療を行っております。

2. 主な診療対象疾患

- 診断未確定な患者（不明熱、意識障害、検査値異常など）
- 2次性高血圧症（原発性アルドステロン症など）
- 各種感染症
- 膠原病・血管炎などの自己免疫疾患
- 原因不明のむくみ
- 複数の疾患、複数の臓器障害を有する患者
- 生活習慣病、メタボリック症候群
- 睡眠時無呼吸症候群
- 一過性意識消失発作、失神発作 その他

■ 診療体制と実績

外来受診患者数（平成29年4月1日～平成30年3月31日）：延べ患者数402名

入院患者数（平成29年4月1日～平成30年3月30日）：延べ患者数741名

入院患者検討会：毎週木曜日午前8時から
入院患者総回診：毎週木曜日午前10時から

■ 診療科の治療実績

入院患者の主疾患の内訳
(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

敗血症性ショック	3 名
肺炎、気管支炎、胸膜炎	2 名
不明熱	4 名
腎盂腎炎	1 名
膠原病	4 名
後腹膜線維症	1 名
食思不振	2 名
2 次性高血圧症	30 名
肺高血圧症、肺塞栓症	2 名
狭心症	5 名
うっ血性心不全	2 名
胸水精査	1 名
浮腫	1 名
電解質異常	1 名
心嚢水精査	2 名
心房中隔欠損症	1 名
急性腎不全	1 名
慢性腎不全	2 名
サルコイドーシス	1 名
肺アスペルギルス症	1 名

■ 教育活動の実績

定期的に学生・研究医を対象とした内科全般の幅広いテーマに関する教育セミナー「総合内科セミナー」を開催しています。

第 12 回総合内科セミナー

2017 年 5 月 29 日開催

場所：三重大学臨床第 2 講義室

テーマ：心エコーと腹部エコーをマスターしよう

『心エコーの基本』

講師：三重大学医学部附属病院 中央検査部
大沼秀知先生

『実践!!明日から役立つ腹部エコー』

講師：三重県立総合医療センター 中央放射線科
安本 浩二 先生

ハンズオンセミナー

『エコーを皆でとってみよう!』

第 13 回総合内科セミナー

2017 年 11 月 28 日開催

場所：三重大学臨床第 2 講義室

テーマ：救急診療

『Nephrologist in ER』

講師：三重大学医学部附属病院 腎臓内科
平林陽介先生

『救急外来における消化器疾患の対応』

講師：三重県立総合医療センター 消化器内科
大矢由美 先生

『循環器疾患の診断を極める!』

講師：松阪中央総合病院 循環器内科
谷川高士 先生

http://www.medic.mie-u.ac.jp/naika1/training/mm_cseminar.php (ホームページ)

■ 臨床研究等の実績

診断や治療を行った興味深い症例に関しては、積極的に論文化し情報共有を図るよう努めております。

Tocilizumab for uncontrollable systemic inflammatory response syndrome complicating adult-onset Still disease: Case report and review of literature.

Masui-Ito A, Okamoto R, Ikejiri K, et al. *Medicine* (Baltimore). 96(29):e7596, 2017.

The Direct Comparison of Two Interferon-gamma Release Assays in the Tuberculosis Screening of Japanese Healthcare Workers.

Tanabe M, Nakamura A, Arai A, et al. *Intern Med*. 56:773-779, 2017.

Tracking isolated myocarditis in a young adult with acute rheumatic fever on cardiac magnetic.

Moriwaki K, Okamoto R, Sakuma H, et al. *Int J Cardiol*. 222:921-3, 2016.

Hypertensive emergency preceding the progression of periaortitis and retroperitoneal fibrosis: case report and review of the literature.

Ito T, Okamoto R, Taniguchi M, et al. *Blood Press*. 25:327-30, 2016.

Severely Calcified and Dilated Meandering Mesenteric Artery Complicating Abdominal Aorta Stenosis.

Ito T, Okamoto R, Tanigawa T, et al. *Circ J*. 80:1267-8, 2016.

<http://www.hosp.mie-u.ac.jp/section/shinryo/sogonaika/>